

釜・大街道地区 復興事業説明会 議事録（摘録）

日 時：2011/12/6 18：00～19：00

（全体の質疑を早めに終了し、個別相談窓口で対応）

対 象 町 名：大街道東三丁目

総参加者数：159名（参加者数：97名／126名）

1 開会

2 挨拶：基盤整備課長

3 説明事項（40分程度）

◇地区の復興計画について

◇まちづくりと住宅の建設に関わる事業等について

4 意見交換（20分程度）

- ・ 区画整理事業をやる場合、市の収用事業か、地元が集まってやる事業か。
⇒意向調査を行い、みなさまの意見を聞いて一定の集まりがあれば必要な公共施設の整理をして、市施行で行います。（基盤整備課）
- ・ このご時世で土地（保留地）は売れるのか。
⇒組合施行は保留地を売却して事業費に充当します。区画整理事業は、土地の一部を提供して頂き、市が公共施設の整備を行います。行き止まり道路や狭小な道路の拡幅を行うことにより土地の価値が上がります。（基盤整備課）
- ・ JR（貨物線）に接しているが・・・。
⇒矢本流留線、高盛土道路ともにJRをオーバーします。（基盤整備課）
- ・ 津波が来た場合、線路はどうなるのか。線路は遮断するのか。
⇒JRと協議中ですが、非常時は陸閘で閉める計画です。（基盤整備課）
- ・ 高盛土道路に当たる人は、災害公営住宅と聞いたが。
⇒大街道周辺は、道路がしっかりしていると思うので、住居系で道路に当たらない人は、再建して頂いて良いと思います。（基盤整備課）
- ・ 赤の道路（高盛土道路、矢本流留線）付近の人たちはどうなるのか。
⇒都市計画道路に当たらない人たちは再建して頂いて良いです。（基盤整備課）
- ・ 当たる人たちは、立退きか。
⇒個別に相談させてください。（基盤整備課）

- ・ 矢本流留線は、まだ計画が有るということで進めているが、震災がなければ整備しなかったのでは。整備するならもっと早く整備するべきではなかったのか。震災後、国道 398 号は渋滞している。仮設住宅の抽選が当たらずに、家を修繕して住んでいる。このような状況の人が居ることも考慮してほしい。
⇒災害に強いまちづくりと言うことで骨格の道路を造る。用地、建物補償については、個別で相談させてください。(基盤整備課)
- ・ 矢本流留線の中に入る。緑のゾーン(緑地帯)は集団で移転か。矢本流留線の中に入る人も集団の移転か。買い上げるとのことであるが、噂では、㎡ 5 千円とか 1 万円とかと聞いている。高い単価で買ってくれば他に土地を求めることができたが、単価も安く、市内に土地がなければ行く所がない。
⇒集団移転は、国の法律に基づき行いますので、被災のリスクのある方が対象となりますので、産業系ゾーンと、高盛土道路の方が対象になります。矢本流留線の都市計画道路は、金銭補償になります。詳細は個別で相談させてください。(基盤整備課)
- ・ 被災前の単価で購入してもらえないのか。
⇒被災前の単価で評価出来ないか、国へ要望しています。(基盤整備課)

以上